

【リビジョンアップ】

R20TS0178JJ0100

Rev.1.00

2017.07.16 号

**e² studio Code Generator プラグイン,
RZ コード生成支援ツール AP4****概要**

タイトルに記載している製品を以下のとおりリビジョンアップします。

- (1) e² studio Code Generator プラグイン : V2.7.0 から V2.8.0
- (2) RZ コード生成支援ツール AP4 : V1.05.00 から V1.06.00

1. アップデート対象バージョン

- e² studio V5.4.0 (Code Generator プラグイン V2.7.0) 以前の全リビジョン
- RZ コード生成支援ツール AP4 V1.05.00 以前の全リビジョン

2. リビジョンアップ内容

主なリビジョンアップ内容を 2.1 項に記します。詳細は、以下のリリースノートをご参照ください。

- e² studio 用 Code Generator プラグイン
e² studio V6.0.0 リリースノート (8 月上旬掲載予定)
<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=r20ut4092>
- RZ コード生成支援ツール AP4
AP4 for RZ V1.06.00 リリースノート (7 月 20 日掲載予定)
<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=r20ut4080>

2.1 改修内容

以下の問題を改修しました。

(1) RENESAS TOOL NEWS 資料番号 R20TS0141JJ0100

1. DMA コントローラの転送完了割り込み検出タイプに関する注意事項
該当デバイス : RZ/T1 グループ
2. FIFO 内蔵シリアルコミュニケーションインタフェース (SCIFA) で DMA コントローラを使用する場合の注意事項
該当デバイス : RZ/T1 グループ

問題の詳細は、以下の URL をご参照ください。

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=r20ts0141>

(2) RENESAS TOOL NEWS 資料番号 R20TS0162JJ0100

1. マルチファンクションタイムパルスユニット 3 (MTU3a) の誤書き込み防止のレジスタへのリードライト禁止設定に関する注意事項

該当デバイス : RZ/T1 グループ

問題の詳細は、以下の URL をご参照ください。

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=r20ts0162>

2.2 サポート Windows の変更

Windows Vista のサポート期間終了に伴い、本リビジョンより、Windows Vista のサポートを終了しました。

3. アップデート方法

ご使用の対象製品によってアップデート方法が異なります。

詳細は下記をご参照ください。なお、いずれも無償でアップデートできます。

3.1 e² studio Code Generator プラグインのアップデート方法

e² studio のアップデート方法については、RENESAS TOOL NEWS 資料番号 R20TS0180JJ0100 の "3. アップデート方法" をご参照ください。(8 月上旬掲載予定)

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=r20ts0180>

なお、Code Generator プラグインのみをアップデートすることはできません。

3.2 RZ コード生成支援ツール AP4 のアップデート方法

以下の URL から、インストーラをダウンロードしてインストールしてください。(7 月 20 日掲載予定)

https://www.renesas.com/applilet_download

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	2017.07.16	-	新規発行

ルネサスエレクトロニクス株式会社
 〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

■総合お問い合わせ先
<https://www.renesas.com/contact/>

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。